

情報セキュリティ基本方針

(Information Security Policy)

芝情報株式会社（以下「当社」）は、本方針に基づき情報セキュリティ対策を推進し、お客様および取引先の信頼確保に努めてまいります。

1. 基本理念

当社は、事業活動を通じて取り扱う情報資産を重要な経営資源と認識し、その機密性・完全性・可用性を適切に確保することを社会的責務と考え、情報セキュリティ対策を継続的に実施・改善します。

2. 適用範囲

本方針は、以下を対象とします。

- 当社の役員および従業員
- 当社業務に従事する派遣社員、委託先要員
- 当社が管理・利用するすべての情報資産

3. 情報資産の管理

当社は、業務上取り扱う以下の情報資産について、重要度に応じた適切な管理を行います。

- 顧客・取引先に関する情報
- 業務上取得・作成した情報
- 情報システム、ネットワーク、クラウドサービス
- 情報を取り扱う機器および記録媒体

4. 法令・契約の遵守

当社は、情報セキュリティに関する法令、ガイドライン、業界基準および顧客・取引先との契約上の義務を遵守します。

5. 組織体制と責任

当社は、情報セキュリティ管理体制を整備し、情報セキュリティ対策の実施・維持・改善に関する責任と権限を明確にします。

すべての従業員は、本方針および関連規程を理解し、情報資産を適切に取り扱う責任を負います。

6. 技術的および運用的対策

当社は、情報資産を保護するため、以下を含む適切な対策を講じます。

- 不正アクセス防止およびアクセス権管理
- システムおよびソフトウェアの脆弱性への対応
- マルウェア対策および監視
- ログの取得および管理
- バックアップおよび障害・災害対策

※具体的な対策内容は、内部規程に基づき適切に管理します。

7. 委託先および取引先の管理

当社は、業務を外部に委託する場合、委託先に対して情報セキュリティに関する適切な管理を求め、必要に応じて契約等により責任範囲を明確にします。

8. インシデント対応

情報セキュリティに関する事故またはそのおそれが発生した場合には、迅速かつ適切に対応し、被害の拡大防止および再発防止に努めます。

9. 教育・啓発

当社は、役員および従業員に対し、情報セキュリティに関する教育・啓発を継続的に実施し、意識向上を図ります。

10. 継続的改善

当社は、社会情勢、技術動向、事業環境の変化を踏まえ、情報セキュリティ対策および本方針を定期的に見直し、継続的な改善を行います。

以上

制定日：2026年02月04日

芝情報株式会社
代表取締役 井上 恭治